



2022年11月14日

株式会社 阿波銀行

有限会社日華焼付塗装工業の「SDGs 宣言書」策定について  
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、有限会社日華焼付塗装工業（代表取締役 石川 卓二、本社：徳島県徳島市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

#### 【企業概要】

企業名	有限会社日華焼付塗装工業
所在地	徳島県徳島市川内町榎瀬 560 番地
代表者	石川 卓二
業種	金属焼付塗装業
設立	1974年1月5日

#### ○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

# SDGs宣言書

2022年11月14日



## 有限会社日華焼付塗装工業 代表取締役 石川 卓二

当生協は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
環境・経済	環境、身体にやさしい塗装	有機溶剤を使用せず、粉末状の塗料による「焼付塗装」を採用し、環境や身体にやさしい塗装を推奨してまいります。	① 有機溶剤の不使用により光化学スモッグの原因となるVOC（揮発性有機化合物）の発生を防止し、環境、身体にやさしい塗装を実施		
			② 2026年度までに100%実施		
環境	環境対策	持続可能な社会の実現に向けて、環境マネジメントシステム規格に準じた取組を実践し、環境負荷の削減に努めてまいります。また、環境配慮型塗装を主軸に、作業環境や施主さまのご要望に応じた塗装の提供を実現してまいります。	① 再利用可能である粉体塗料の回収による塗料ロス削減		
			② 2026年度までに100%回収実施		
社会	地域への貢献	地域に根付いた企業として、地域とともに成長し、持続可能な開発に向けて地域社会との連携を強化し、地域経済の発展を目指すために努力してまいります。	① 商工会への参画等により地元密着強化		
			② 年6回参画		
社会・経済	働きやすい職場環境の構築	すべての人が持続可能な経済成長、生産的な雇用およびワークライフバランスの実践をしてまいります。	① 有給休暇の完全取得励行および資格取得費用の補助		
			② 対象者100%実施		

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。